

第19回

NORAKURO MANGA AWARD

# のらくろマンガ賞

入賞作品集 2023



大賞受賞作品

© 田河水泡 / 講談社



MANGA, CARTOON & ILLUSTRATION



公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団  
江東区森下文化センター (田河水泡・のらくろ館)



第19回  
NORAKURO MANGA AWARD  
のらくろマンガ賞

11月某日、第19回「のらくろマンガ賞」の審査が行われました。机に並べられた作品を見る先生方の目は真剣そのもの。今年はマンガ家の山根青鬼先生、ウノ・カマキリ先生、室山まゆみ先生が審査を行い、各賞が選ばれました。

審査員の紹介



◀大賞の作品を手に持つ審査員の先生たち。左より、ウノ・カマキリ先生、山根青鬼先生、室山まゆみ（真弓）先生、室山まゆみ（真里子）先生。

山根青鬼（マンガ家）

Profile

田河水泡の愛弟子で、「のらくろ」シリーズの執筆を継承した「のらくろトリオ」のひとり。代表作に『名たんでいカゲマン』がある。2010年、日本漫画家協会賞特別賞を受賞。



ウノ・カマキリ（マンガ家）

Profile

日本を代表する1コママンガ家。現代社会を風刺する作品を数多く発表している。『落画』他一連の作品で、第40回日本漫画家協会賞大賞を受賞。



室山まゆみ（マンガ家）

Profile

姉・室山真弓、妹・室山真里子の姉妹ユニットのマンガ家。『あさりちゃん』を小学館の学年誌で36年の長期にわたり連載。第43回日本漫画家協会賞大賞を受賞。



審査を予定していた江波じょうじ先生は、体調不良のためご欠席でした。

部門と応募の状況

「コマ漫画の部」、「ストーリー漫画の部」、「イラストの部」の3つの部門に、応募総数197点の作品が届きました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

	コマ漫画の部	ストーリー漫画の部	イラストの部
テーマ	つながる	(テーマは自由)	まつり
サイズ等	A3 (42 × 29.7cm)に 1～4コマまで	B4 (36.4 × 25.7cm)に 12枚まで	ハガキサイズ (14.8 × 10cm)
応募状況	一般 …………… 42点 ジュニア (中学生以下) … 42点	一般 …………… 18点 ジュニア (中学生以下) … 1点	一般 …………… 50点 ジュニアA (小学生以下) … 35点 ジュニアB (中・高校生) … 9点

Contents 目次

P 3 …… コマ漫画の部 (一般)

P 4 …… コマ漫画の部 (ジュニア)

P 5 …… ストーリー漫画の部 (一般)

P 6 …… イラストの部 (一般)

P 7 …… イラストの部 (ジュニアA)

イラストの部 (ジュニアB)

第19回のらくろマンガ賞〈コマ漫画の部〉のテーマは「つながる」です。短い紐もつなげると長い紐になります。紐だけではありません。心と心を繋げることで、遠い国の人、言葉の違う人とも繋がります。



コマ漫画の部

一般



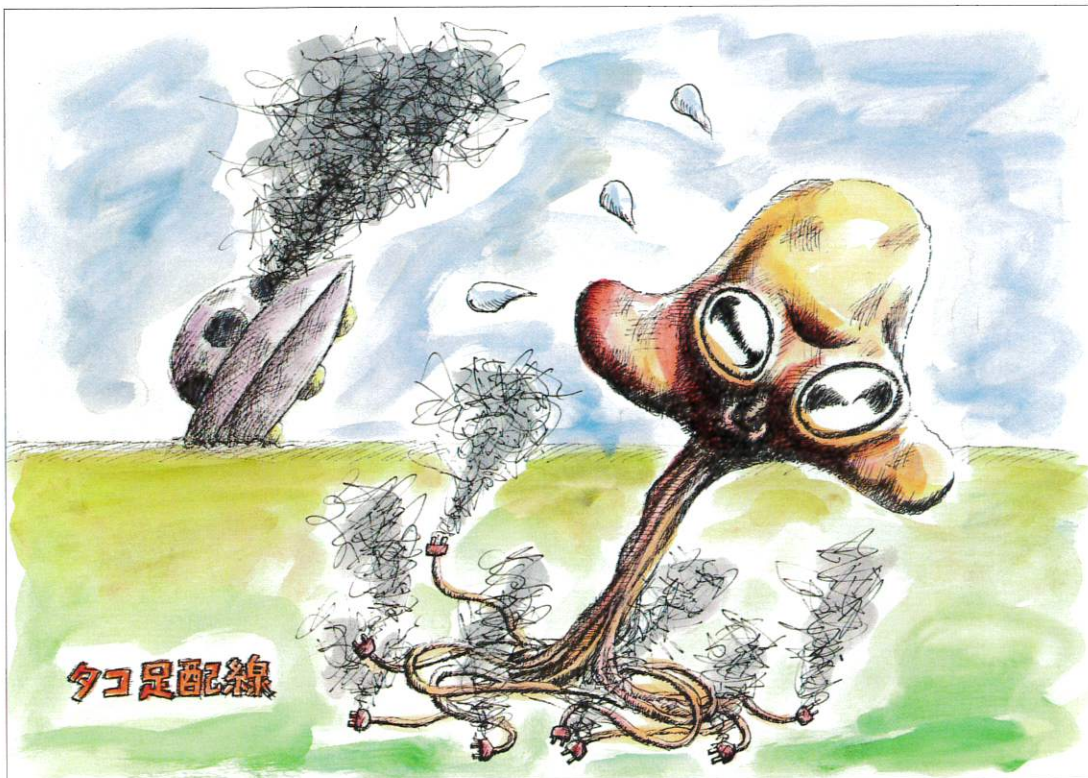
大賞

「タコ足配線」

杉山 しげ行

(新潟県三条市)

これはギャグで面白いですよ。反戦ものでもあるけれど、実にこの宇宙人を使ってギャグを心得ていますね。今ならではのアイデアでしょう。煙の描き方も線描で描き、工夫されています。



山根青鬼先生

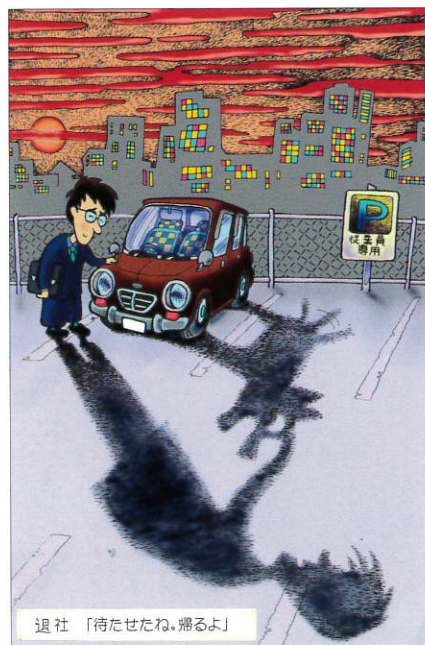


優秀賞

「モアイ像」

小林 尚武

(茨城県つくば市)



退社 「待たせたね。帰るよ」



佳作

「愛車とのつながり」

岩本 しんじ

(福岡県大牟田市)

区長  
特別賞

大賞

「つながる未来のために」

長谷川 嘉美

(江東区東陽/南陽小4年)

今、あちこちで戦争が起きている時代に、世界中の人たちが手を繋ごうと、手を繋げば平和になりますよ、という素晴らしいアイデア。一人ひとりの表情も良いですね。



山根青鬼先生



ドッグラン

姥山咲季



優秀賞

「ドッグラン」

姥山 咲季

(江東区東雲/東雲小6年)



「二人のできること」

チャッピー

(江東区大島/第四大島小2年)

佳作

# ストーリー漫画の部

## (テーマは自由)

マンガのアイデア作りは難しいと思っていませんか。実は身近に転がっているのです。少し見方を変えてみることで、自分なりの視点で身近な出来事を見ても、そこに新しいドラマが生まれます。



### ストーリー漫画の部 一般

大賞

「がらんどう」

全12ページ

カンナリ

(埼玉県所沢市)

作品の完成度が非常に高い。画面自体を読ませるといふ力がある。見開きごとにちゃんと見せ場を持っていることが良いですね。お話のオチがきれいでとってもわかりやすい。



室山まゆみ  
(真弓)先生



室山まゆみ  
(真里子)先生

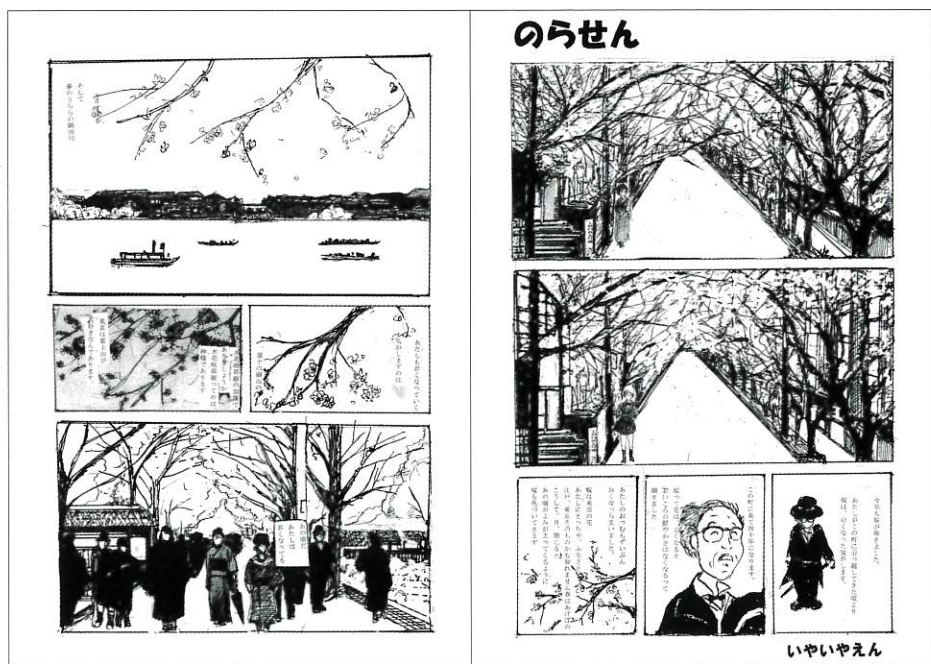
優秀賞

「のらせん」

全8ページ

いやいやえん

(宮城県仙台市)



### ストーリー漫画の部 ジュニア

大賞・優秀賞・佳作に該当する作品はありませんでしたが、ページ内にストーリーをまとめ、キャラクターをしっかり描いた点を評価し、審査員期待賞としました。

審査員期待賞

「反逆者」全7ページ 角田 瑠花 (群馬県沼田市/沼田市立多那中3年)

〈イラストの部〉のテーマは「まつり」です。祭りには大勢の人が集まります。どの顔も笑顔がいっぱい。心が浮き立つような楽しい「まつり」のイラストが集まりました。



イラストの部

一般



「わっしょい、わっしょい、まつりだまつりだ!!」

野口 智子 (東京都板橋区)



「花火大会の夜」

ワラズ

(栃木県大田原市)



お神輿の飾りの鳥が、お祭りの燃え上がるような賑わいを表現していて良いですね。本人が楽しんで描いているんじゃないのかな。



ウノ・カマキリ先生

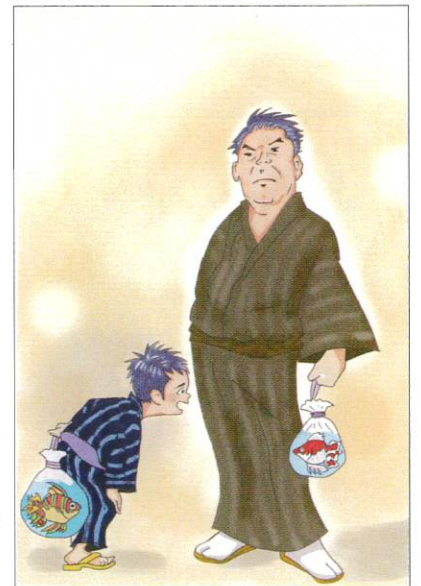


「息子よ!!

見たかっ!!」

ゆうしんパパ

(江東区扇橋)



「どっちがヨーヨー!？」

いしのけんいち

(東京都新宿区)



「まつりの夜」

杉山 しげ行

(新潟県三条市)



イラストの部  
ジュニアA

黒い背景に花火を描いていくことは大変です。よく画材を工夫して使っています。この女の子のアップもバランスが取れていて、すごく良いですね。



ウノ・カマキリ先生



「初めての花火大会」

ノゾミーヌ

(兵庫県西宮市/  
西宮市立南甲子園小6年)



「ちょうちょの花まつり」



福山 美月

(江東区平野/明治小3年)



「祭りだ、祭りだ!」



長谷川 嘉美

(江東区東陽/南陽小4年)

イラストの部  
ジュニアB



「夏祭り」

桜井 祐太

(江東区常盤/深川第二中1年)



# 田河水泡・のらくろ館



田河水泡（本名：高見澤仲太郎 / 1899～1989年）は、幼少期から青年期までを深川の地で過ごした、江東区ゆかりのマンガ家です。

昭和6（1931）年、大日本雄辯會講談社（現・講談社）の雑誌「少年倶楽部」に『のらくろ二等卒』を発表、爆発的な人気を博し、昭和初期を代表するマンガ家となりました。

平成10（1998）年、ご遺族より田河水泡の作品や机などの遺品が江東区に寄贈され、翌年「田河水泡・のらくろ館」が開館されました。

## のらくろマンガ賞

平成 17（2005）年より、「のらくろマンガ賞」が開設されました。プロのマンガ家による審査を行い、幅広い世代から作品のご応募をいただいております。

次回も7月ごろから  
募集開始の  
予定です。



力作を  
お待ちしております！



▲受賞作品を選考する先生方。

本作品集の中には、今日では不適切ととられかねない表現がありますが、作者の意図はもとより差別を助長するものではありません。作品の時代背景および制作者の意図を尊重しております。ご了承ください。



田河水泡・のらくろ館  
（江東区森下文化センター 1階）

〒135-0004 東京都江東区森下3-12-17  
TEL 03-5600-8666 FAX 03-5600-8677

入場無料

〈開館時間〉  
午前9時～午後9時

〈休館日〉  
毎月第1・3月曜日  
（祝日は開館）  
年末年始（12/29～1/3）

交通

〈電車〉

- ◆ 都営新宿線・大江戸線「森下駅」(A6 出口)
  - ◆ 都営新宿線「菊川駅」(A2 出口)
  - ◆ 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」(A2・B1 出口)
- \*ともに下車徒歩 8 分

〈都バス〉

- ◆ 【門33】〈亀戸駅前〉⇄〈豊海水産埠頭〉「高橋」
  - ◆ 【業10】〈とうきょうスカイツリー駅前〉⇄〈新橋〉「森下五丁目」
- \*ともに下車徒歩 5 分

